

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	茅ヶ崎市大規模盛土造成地の調査（防災・安全）			重点配分対象の該当	○				
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）								
交付対象	茅ヶ崎市								
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）で抽出された大規模盛土造成地の第二次スクリーニングを効率的かつ的確に実施するため、優先度評価を実施したうえで、第二次スクリーニング計画を作成する。								
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3 A	3 B	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値	最終目標値 (R3末)
1	第一次スクリーニング計画で抽出された大規模盛土造成地7箇所について、優先度評価を実施し第二次スクリーニング計画を作成する。 第一次スクリーニング計画で抽出された大規模盛土造成地に対する優先度評価実施箇所数	0箇所	箇所	7箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	茅ヶ崎市	直接	茅ヶ崎市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成(7箇所)	茅ヶ崎市						3	-	
											小計						3		
											合計						3		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業主体にて事後評価を実施	事後評価の実施時期 交付期間終了後
	公表の方法 市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地（7箇所）について、基礎資料による造成年代調査及び現地踏査の結果を宅地カルテに取りまとめて、国のガイドラインに基づいた第二次スクリーニング計画作成のための優先度評価を行った結果、優先度ランクの高い盛土は存在しなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今回調査において、優先度の高い盛土箇所は存在しなかったが、一部の盛土箇所においては、擁壁端部に若干の隙間が生じていることから、大地震時に経過観察を実施する予定である。また、地下水の染み出しが確認されている盛土箇所についても経過観察を実施する予定である。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終 目標値	7箇所
	最終 実績値	7箇所